

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

事業番号	1
1. 個別事業名	女性の社会参画加速化会議
2. 実施期間	交付決定の日 ～ 令和6年3月26日
3. 総事業費	4,030,324円
4. 事業内容	1 女性の社会参画加速化会議 (1)加速化会議(本会議) 日時:令和5年12月22日(金)14:00～15:30 場所:熊本県庁行政棟本館5階「審議会室」 概要:①「熊本県女性の社会参画加速化戦略」目標達成状況及び 関連事業について ②Higo ROCKa Summit2023 の成果報告について ③若年層への意識啓発に係る取組みについて (2)ワーキング会議(3回) ①日時:令和5年5月31日(木)14:00～15:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:女性活躍交流促進事業(Higo ROCKa Summit2023)の開催について ②日時:令和5年9月14日(木)10:00～11:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:Higo ROCKa Summit 2023について ③日時:令和6年3月12日(火)10:00～11:00 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:令和5年度取組の成果報告について 令和6年度のHigo ROCKa Summitの方向性について 女性の社会参画加速化会議構成団体の取組について 2 企業トップセミナー 日時:令和6年2月6日(火)14:00～16:00 場所:熊本県庁行政棟本館 地下大会議室 参加者:124人(会場参加83人、オンライン参加41人) 概要:①男女共同参画推進事業者表彰 5企業・団体を表彰 ※連携事業として交付金外で実施 ②県内事業者による取組事例の発表 ③基調講演 講師:㈱Lib Work 代表取締役社長 瀬口 力氏 3 女性活躍交流促進事業 ①日時:令和5年12月2日(土)13:00～16:00 場所:県民交流館パレア パレアホール 参加者:373人(会場参加296人、オンライン参加77人) 概要:・アワード表彰 男女共同参画社会の実現に向けて様々な挑戦を続ける6名の方々を表彰。 ・フォーラム 「違いを楽しむ とらわれない生き方」をテーマに講演、トークセッションを実施。 ②日時:令和5年12月2日(土)10:30～12:00 場所:県民交流館パレア 会議室1 参加者:30人 概要:若年層(大学生等)を対象とし、熊本在住の様々なジャンルで活躍する女性5名によるパネルトークと学生との交流会を実施。

	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法	「熊本県女性の社会参画加速化会議」において「熊本県女性の社会参画加速戦略」の目標達成に向けた取組の進捗管理や、構成団体間の情報共有に加え、ワーキング会議を開催し、会議構成団体が連携して行う事業の計画、実施を図った。
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法	各市町村に、各種会議・研修等において、本会議の取組みについての理解の促進を図った。 また、セミナー及び交流会、女性ロールモデル動画作成の実施にあたっては、幅広い人材から適当な出演者等を選定するため、市町村へ地域で活躍する女性の紹介や企業へのセミナー周知等の協力依頼を行い、県内のあらゆる地域、分野にその効果を広げるよう努めた。
	・交付金事業間連携、他施策との連携	交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業についての周知を会議参加団体に行い、参加を促すとともに、交付金外の事業の参加者等(男女共同参画地域リーダー研修生、男女共同参画推進員等)に交付金事業を周知し、参加を促した。 また、女性の社会参画加速会議の参加団体の一つであり、キャリアアップ総合支援事業の委託先でもある熊本県経営者協会と連携して、キャリアアップセミナー等の参加者や経営参画塾修了生のネットワーク(KUMADONNA)に女性活躍交流会への参加を働きかけた。 加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの部署が独自に実施している事業(ブライツ企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。 更に、本事業のうち企業トップセミナーについては、交付金外事業で実施する男女共同参画の推進に取り組んでいる事業所を表彰する男女共同参画推進事業者表彰と併せて実施することにより、更なる波及を図った。
5. 事業効果及び効果検証の概要	・「女性の社会参画加速化戦略」の進捗管理や、短期目標の設定を通じて、本県の女性活躍に関する課題や第5次熊本県男女共同参画計画を踏まえた今後の取り組みの方向性を共有することができた。 ・企業トップセミナーにおいて、県内先進企業の講演や事例発表を行ったことにより、女性の育成・登用に関する経営者等の意識改革、誰もが働きやすい職場づくりの機運醸成に繋がった。 ・「Higo ROCKa Summit (ヒゴロックサミット) 2023」では、世界的半導体企業であるTSMCの本県進出を契機に、グローバルな視点も取り入れて、男女共同参画を考える機会とするため、国際経験豊かな漫画家であるヤマザキマリ氏による「違いを楽しむ とらわれない生き方」と題した講演を実施。併せて、熊本県知事とのトークセッションを実施することで、意識改革やアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)解消につながった。 ・新たな取組みとして、大学生等の若年層を対象とした「ヒゴロックサミット2023プレサミット」を実施。熊本在住の様々なジャンルで活躍する女性5人によるパネルトークと大学生等との交流会を行うことで、女性が生き生きと活躍する姿と、熊本で暮らす・働く魅力を発信することができた。	
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	事業目標の実績値(最新値)は以下のとおりで、いずれも令和7年度末目標値に向けた増加、または概ね達成となった。 ①女性の社会参画加速化宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数:780団体 ④ポジティブアクションに取り組む企業の割合:46.6% ⑤県内事業所における男性の育児休業取得率:22.4% ⑨企業トップセミナー参加者数:124人 ⑩女性活躍交流会参加者数:400人 ⑪セミナー等の満足度:トップセミナー:93% 女性活躍交流会:87.8%	
7. 今後の課題	企業における女性の活躍推進は、女性の社会参画加速化の中心となるものである。引き続き、女性の社会参画加速化宣言の周知及び実施の働きかけ、経営者の意識改革や女性のスキルアップに向けた事業等の実施について、加速化会議構成団体と連携して取り組んでいく必要がある。	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

事業番号	2
1. 個別事業名	女性のキャリアアップ総合支援事業
2. 実施期間	交付決定の日 ～ 令和6年3月26日
3. 総事業費	3,735,228円
4. 事業内容	1 女性経営参画塾 実施日:令和5年8月28日(月)、9月5日(火)、9月15日(金)、9月21日(木)、9月28日(木)、10月6日(金)、10月13日(金) 全7回 講師:平野和枝氏(野村証券(株)執行役員 営業部門DCD兼ライフプラン担当) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 塚本薫氏((株)きらり. コーポレーション代表取締役) 池上恭子氏(熊本学園大学商学部教授) 山田文美子氏((株)鶴屋百貨店執行役員 人事部長) 参加者:役員候補及び役員を目指す女性社員 20人 内容:女性活躍推進、キャリア形成、管理職の心構え、リーダーシップスキル、コーチング、決算書の読み方、問題解決等の講座 2 キャリアアップセミナー(初任・中堅職編) 実施日:令和5年9月1日(金) 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 田木さと子氏(KOKOPRO代表) 参加者:入社1年目～10年目の女性社員 30名 内容:女性活躍推進、レジリエンスの高め方、キャリアビジョン作成等講座 3 キャリアアップセミナー(管理職候補編) 実施日:令和5年10月13日(金)、10月23日(月)、10月31日(火) 全3回 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 山田文美子氏((株)鶴屋百貨店執行役員 人事部長) 山口美澄氏(キャリアプラス代表) 参加者:管理職を目指す女性社員 30人 内容:女性活躍推進、キャリア形成、リーダーの心構え、リーダーシップスキル、コミュニケーション、リーダー層が輝く働き方等の講座 4 女性経営参画塾修了生の会 ①世話人総会 実施日:令和5年7月18日(火)、7月26日(水) 全2回 参加者:29人(1回目17人、2回目12人) 内容:KUMADONNA、世話人のしごと、今年度の活動について ②勉強会 実施日:令和5年9月12日(火) 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者:19人 テーマ:「事例研究! 部下との効果的な関わり方」 ③サロンde KUMADONNA 実施日:令和5年11月30日(木)、令和6年1月18日(木) 全2回 講師:KUMADONNA メンバー 参加者:36人(1回目25人、2回目11人) テーマ:「ChatGPTについて」(1回目) 「もっとChatGPT」(2回目)

	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法	熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体と取組内容の検証、課題の整理等を行うとともに、各講座の案内を行い、構成団体傘下の県内企業等への周知を依頼した。 また、会議参加団体の一つである熊本県経営者協会には女性経営参画塾、ネットワーク促進、キャリアアップセミナーに関して業務委託を行い、連携して事業を展開した。
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法	各種セミナーの実施にあたっては、各市町村に企業への周知等の協力依頼を行い、県内のあらゆる地域、分野にその効果を広げるよう努めた。
	・交付金事業間連携、他施策との連携	交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業についての周知を加速化会議構成団体に行い、参加を促した。 また、各セミナーへの参加者については、女性経営参画塾修了生のネットワーク(KUMADONNA)を活用し、修了生の所属企業社員に対して事業の周知を行った。 加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの部署が独自に実施している事業(ブライト企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。
5. 事業効果及び効果検証の概要	・各段階に応じた講座を行ったことにより、今後キャリアアップをめざすうえで必要な心得やスキルの習得及びキャリア意識の形成等に繋がった。 ・各社内だけでは情報やロールモデルが限られる中、異業種交流を行ったことにより、経営層を目指す女性同士の繋がりが生まれ、モチベーションの維持、向上に繋がった。 ・オンラインによる講座を活用したことにより、県内各地どこからでも受講できるようになり、熊本市中心部以外の受講生も参加しやすくなった。	
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	事業目標の実績値(最新値)は以下のとおりで、いずれも令和7年度末目標値に向けた増加、または概ね達成となった。 ②女性経営参画塾修了生による女性ネットワークへの参加者数:205人 ③県内事業所における管理職(係長相当職以上)に占める女性の割合:25.5% ⑥女性経営参画塾参加者数:20人 ⑦キャリアアップセミナー(管理職編)参加者数:30人 ⑧キャリアアップセミナー(初任・中堅職編)参加者数:30人 ⑪各セミナー満足度:キャリアアップセミナー(初任・中堅職編):96.7% キャリアアップセミナー(管理職編):100%	
7. 今後の課題	企業での女性活躍の推進のため、更に多くの女性のキャリア意識の向上を図るとともに、モチベーションの維持と更なる向上のため、修了生の横のつながりを維持・拡大していくことが必要である。	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

事業番号	3	
1. 個別事業名	女性活躍情報発信事業	
2. 実施期間	交付決定の日 ～ 令和6年1月18日	
3. 総事業費	2,983,964円	
4. 事業内容	1 熊本の様々なジャンルで活躍する「熊本県版女性のロールモデル動画」の発信 発信方法:YouTubeチャンネル「KUMAROMO(クマロモ) くまもと女性ロールモデル」を開設 内容:① 熊本で活躍する女性のロールモデル動画(5分×5名) ② ①のダイジェスト版(5分) ③ SNS発信用ショート動画(15秒×6本) 出演者:安藤宏恵氏(熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター 助教) 河津奈那氏(株式会社鶴屋百貨店 人事部) 坂本美鈴(勘米良農園) 高橋尚子(株式会社CREIT 代表/活動家・YouTuber) 筑紫祐里奈(株式会社岩永組 工務部 土木) 動画公開:令和5年11月29日(水)	
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法	ロールモデルが所属する企業・団体や女性の社会参画加速化会議の参加団体等と連携し、これから社会に進出する女性や、キャリアアップを目指す女性に積極的に動画を視聴してもらえよう、周知・広報を行った。
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法	ロールモデルが在住する市町村だけでなく、他の市町村に対しても、熊本県内で活躍する女性ロールモデル動画の周知・広報を行った。
	・交付金事業間連携、他施策との連携	交付金事業(ヒゴロッカサミット)において、ロールモデル動画の放映や、本動画に出演された女性ロールモデルと現役大学生との交流会を行った。また、庁内の労働部局の実施事業「くまもと産業復興エキスポ」において、来場された高校生およそ2,000人向けに、本動画の紹介、アピールなど、周知・広報を行った。
5. 事業効果及び効果検証の概要	熊本で暮らし、働く、身近なモデルケースとなる女性を発信し、女性が活躍できる熊本の魅力を県内外に知ってもらうことで、若年女性の就労促進やキャリア形成、熊本への移住定住に関心を持ってもらうためのきっかけ作りに繋がった。	
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	YouTubeチャンネル「KUMAROMO(クマロモ) くまもと女性ロールモデル」に投稿した「熊本県版女性ロールモデル」動画については、総再生回数7.2万回超(※3月22日時点)と、多くの方が視聴し、女性が熊本で活躍している姿を県内外に広く発信することができた。	
7. 今後の課題	大都市圏では、勤務先で身近なロールモデルがいる一方で、熊本でキャリアを積めるか不安に思う声もあり、熊本でもモデルケースとなる女性を増やしていく必要がある。	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2) 本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。